

階層別ワークショップ「文化・スポーツ施設の将来を考える」の開催結果（令和3年度）

階層	開催日・場所	参加者	テーマ	主な意見
高校生 大学生	11/7（日） プラッツ	計35名 高校生24名 （府中4名、府中西2名、府中東2名、農業6名、府中工業3名、明星6名、芦花1名） 大学生11名 （東京外国語1名、明治4名、帝京5名、東京学芸1名）	① 将来（20年後）の文化的活動やスポーツはどのように変化するだろうか ② 将来を踏まえた文化・スポーツ施設のあるべき姿を考える	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタル技術を駆使し、施設予約状況を施設でもすぐに見える状態にする ■ 一方で高齢者の方にはアナログでの予約方法も残し、多様な人々が気軽に利用できる空間にする ■ テレワーク用の空間機能を増やし、勉強も仕事もできるようにする（用途変更） ■ 一つの施設でもニーズに合わせた多様なゾーニングを定める（静かな空間と会話できる空間を両方とも設置する） ■ 府中市以外の人にも気軽に利用できるようにし、府中市の公共施設の充実性をアピールする ■ 屋外施設も屋根をかけ、全天候型の施設として効率性をさらに上げる ■ キッチンカーなどの招聘にて施設周辺のサービスの充実を図る ■ 開館時間の長期化や予約なしでも利用可能にするような気軽に立ち寄れるための工夫をする
中学生	11/26（金） 府中第九中学校	府中第九中学校 2年生5クラス 計139名	① SDGsの目標実現に向けて、あなたが考える府中市の文化・スポーツ施設の課題について書く ② ①の課題について、なぜそのような課題を抱えているかの背景・原因について書く ③ 課題に対して、どのようにすれば改善されるか書く ④ 府中市の文化・スポーツ施設において、個別施設単位で考えた課題改善のアイデアを書く	<ul style="list-style-type: none"> ■ 総合プールに浅めのプールを作り高齢者も使えるようにする ■ 総合体育館をサブスクで料金を払う制度も導入し、利用し放題のプランを作る ■ 総合体育館の会議室を学習スペースとしても活用する ■ 図書館や美術館は、インターネットで借りられたり、VRで鑑賞できたりするような機能を付ける ■ スポーツ施設をすべて近くにまとめる ■ 陸上競技場のトラック一周が300mは使いづらいため、400mにする ■ ルミエール府中では、勉強できるスペースでも静かに集中するスペースと相談しあえるスペースを設ける ■ 博物館と美術館を合体させる
小学生	12/16（木） 17（金） 府中第三小学校	府中第三小学校 3年生4クラス 計143名	① 文化やスポーツについてみなさんが大人になってやりたいことは何ですか ② 大人になってやりたいことをするにはどんな場所があればいいですか ③ 大人になって文化やスポーツをしている絵をかいてみよう	<ul style="list-style-type: none"> ■ ピアノを弾いたり、本が読めるところ、本も読める美術館 ■ 動画が撮影できる場所やゲームの大会ができるスタジアム ■ サッカーの試合や練習が一人でできる場所（ロボットがゴールキーパー） ■ 映画館とプラネタリウムが観られる場所 ■ 絵を描いて、飾ってもらえるところ ■ 昔の本がある図書館、自然がたくさんある図書館 ■ 生涯学習センターのような色々な施設が合体した施設 ■ テニスコートがたくさんある広い場所、一人でできるテニスコート ■ テニスやバドミントンなどで遊んだ後に、何か食べて休めるカフェがあるところ

